



ニュースレター



NPO 法人 大阪環境カウンセラー協会 第36号 Apr. 2014
Osaka Environmental Counselors Association, Nonprofit Organization

「OECAの現状と今後の対応」 理事長 高井 茂

「春浅き」などという言葉が使えるように唐突にやって来る春、春の訪れは何時も喜びに胸膨らむものですが、驚きで迎えねばならないようですね。

我が国の伝統的な情緒や情感が変化してくるのではないかと心配です。

26年度は消費税率が8%になりますが、景気の動向は強い足取りが続くと思われま。ODAを基調とした安部首相を先頭とした東南アジアや中東、アフリカに至る広範囲に対する日本企業の進出や技術援助が進むことに違いありません。

OECAは小さな組織ではありますが、この変化に敏感に対応して行かねばならないでしょう。

OECAの25年度は環境教育部門は新しい市場開拓や自治体の補助金使用による障害者施設向けの環境教育などの地道な活動が膨らみをみせました。EA21関連事業は関係者の努力ながら現状維持に留まる結果に終わりました。この点理事長といたしまして反省を致しています。

26年度は環境教育に一層の体質改善に力点を置き活動していく必要があります。また、自治体の施設管理に付帯する事業の参加など、より有効な民間の補助金の取得などが必要です。EA21関連では国内におけるCO削減プログラムをはじめとする事業と、取り下げ原因の分析の検討結果による対策を講じる必要があります。また、海外進出企業向けの普及の基盤づくりが必要です。EA21事務局は新たに加わる作業に対して遅滞なき対応が必要です。

いずれにしても会員皆様の力強きご支援が必要です。26年度もよろしくお願い申し上げます。

平成26年度通学総会日程表

平成26年5月24日(土曜日) 13時

場所:大阪ATCグリーンエコプラザ11階

【第1部】

A:総会内容

- :平成25年度活動結果報告
- :平成25年度決算報告
- :会計監査報告
- :平成26年度事業計画
- :平成26年度事業予算
- :役員選出の件

B:10年表彰

【第2部】

地球環境問題対策OECAセミナー2014

- 日本には完全循環型社会があった -

講演 「循環型社会について」(仮題)

環境省 近畿地方環境事務所

講演 「完全循環型社会」(仮題)

環境カウンセラー 中井 陽一氏

環境落語

大阪環境カウンセラー協会 飯田哲也氏

【交流会】

事業者の環境経営支援活動について

事業部門長 宇田 吉明

平成25年度は皆さまのご支援、ご協力により概ね計画通りに実施することができました。ありがとうございました。主な活動をご紹介します。（平成25年度からISO14001支援事業、省エネ支援事業を独立させて取り組んでいます。）

エコアクション21普及・支援活動

地域事務局大阪と連携して、各地で説明会を行い、大阪府中小企業家同友会を初めとして団体や企業のグリーン化プログラムを企画・実施しました。

環境省による「チャレンジエコアクション21」パイロット事業に参画し、大阪信用金庫様が中核となって募集し、応募された5社の個別コンサルティングを行いました。

普及戦略会議を原則毎月第3土曜日2時半から実施し、普及、法令研究、環境最新情報の共有等を行いました。広い知識を得るために環境機器メーカーや取扱商社を講師に招き研鑽を行いました。



【なにわエコ会議グリーン化プログラム】

自治体との協働

大阪市のなにわエコ会議「環境に配慮した企業部会」に参画して、「節電・省エネコンペ」の企画・実施に協力しました。また、「環境ふれあいひろばin城東区」において「節電・省エネコンペ」の表彰式・座談会や省エネ無料相談会に協力しました。



【節電・省エネコンペ表彰式】

事業者団体との協働

大阪府中小企業家同友会のEA21スクールに講師を派遣するとともに、エコフェスティバルでの環境活動レポートコンテストの審査や様々な行事に参画しました。



【大阪同友会での環境落語
飯田哲也氏】

E A 2 1 地域事務局大阪の 2 5 年度報告

エコアクション 2 1 地域事務局大阪 北 潤明

平成26年2月末での審査件数は登録審査41件、更新審査176件で、計217件の実績となります。前年度の2月末実績は計256件と15%減となりました。

要因として、新規登録申込みの減少及び前年度中間審査件数（196件）が少なく、今年度の更新審査申込みに影響した、それに取下げ事業者の増加が影響したと判断されます。

尚、今年度の中間審査は229件であり、次年度の更新審査件数増加が見込まれます。

また、中間審査を含めた全件数は446件となり、ほぼ前年実績と同等の成果を収めることが出来たことを報告いたします。（前年度件数は452件）それに、地域事務局大阪は設立当初より9年目を経過して、審査受付トータル件数は2924件の実績と成りました。

今年度事業者の新規登録申込みに際しては、24年度関係企業グリーン化プログラムを6場所で開催したこと。また、25年度は関係企業グリーン化プログラムを7場所及び無料研修会を1場所で開催していることが、成果に繋がっていると思います。

主な説明会の実施は審査人対象に中央事務局認定の25年度「審査人力量向上研修会」を実施（11/7）。そして、認証取得事業者を対象とした「エコアクション21業種別 勉強会 & 交流会」を実施いたしました。（12/9、10）

また、エコアクション 2 1 の普及対策としては、毎月の審査人を対象とした普及戦略会の実施と無料個別相談会の開催。及び新規登録事業者、既認証登録事業者からの無料相談を随時行う体制で、普及支援を進めています。

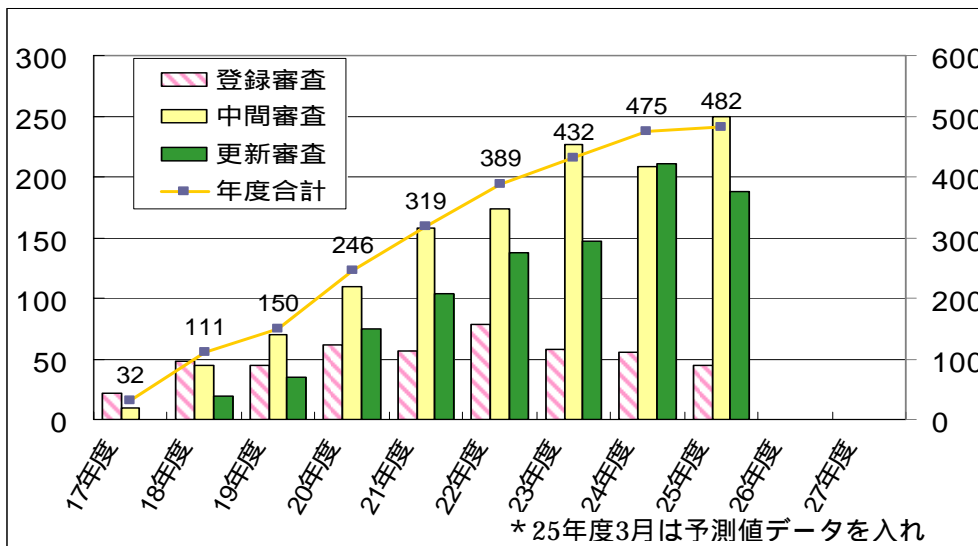
25年度「審査人力量向上研修会」



事業者向け「エコアクション21業種別 勉強会 & 交流会」



「地域事務局大阪の登録審査事業者件数」



和歌山地区普及活動について

和歌山地区 E A 2 1 普及担当 中田 進久

2月20日現在、県下38件（地域事務局大阪31、ほか7件）です。

38件のうち、平成25年度1年間に、産業廃棄物・リサイクル2件、製造業1件、建設業1件、運輸・倉庫業1件の計5件が増えています。個別コンサルなどによるものです。

県下の普及拡大について、県下審査人有志3名が、必要に応じて会合を持ち相談のうえ進めています。

平成25年度、『無料相談会』開催案内を行なった結果を報告します。

和歌山市、和歌山県中小企業家同友会など数団体に協力をお願いし、ホームページや月報折込みを実施いただきました。残念ながら反応乏しく、その後の説明会を開催できませんでした。

平成26年度について、2月26日に審査人有志3人が会合を持ちました。

地域事務局大阪が新しく作った『無料相談会』（A4カラーチラシ）と環境省近畿地方事務局『EA21紹介』リーフレットほかを話題提供の切り口にして活用するため、EA21制度発足来10年間に友好を温めてきた4団体ほかを訪問する予定です。

来年度に向けたスタート開始です。



家庭エコ診断制度について

平成26年度より、家庭エコ診断制度が変わります。これまでの“うちエコ診断員”は“うちエコ2級(相談員)”と“うちエコ1級(診断士)”に分割登録されます。26年度から、新規検定試験の合格者を診断員として認定し、診断実施事務局に登録後、診断を行います。具体的な日程並びに診断実施事務局など現時点では、未定ですが、昨年の実績から検定試験は、6月頃かと噂されています。OECAでは、一人でも多くの会員の方々に検定試験を受け、登録していただけるよう、検定試験準備講座も予定しています。詳細は、



<http://www.uchieco-shindan.go.jp/2013/>
にてご確認ください。

ISO支援部門

内藤 正巳

昨年5月の総会で事業者部門が分割され、環境ISOの支援を中心に担当する部門として独立しました。今年度は、従来から実施されてきました環境マネジメントシステムISO14001の運用に必須の内部監査員養成のための「ISO内部監査員養成講座」（2日間コース）及び要望のあった事業者へ出向いての出前研修に加えて、現在、国際会議で検討が進んでいるISO14001の改訂についての解説研修「ISO14001規格改正最新情報セミナー」を創設しました。

実績としては、内部監査員研修を4回開催（述べ受講生29名）、出前研修は3社実施、そして新規のISO規格改訂セミナーを2回（述べ受講生37名）開催しました。いずれも例年に比し充実した活動ができたのでは、と思っております。特にISO規格改定セミナーは、大阪市環境経営推進協議会にご協力いただき募集したところ、開始から数日でほぼ予定の人数の申し込みがあり、ISO認証取得事業者の方々の関心の高さに驚かされました。今回の規格改定は、ISOが規格化している各種のマネジメントシステムの統合を図るもので、考え方も抜本的な変更を伴います。現在のところISO14001は2015年の5-6月頃の国際規格化を目指し、国際会議で議論が進んでいます。来年度にもこの国際会議での進捗情報を事業者様に伝える研修の開催が必要と考えています。

また、来年度には、今年開催ができなかった「環境関連法規制最新情報セミナー」も検討したいと考えています。

EA21普及委員

西迫 一二三

大阪府建設工事等級区の主観点に「環境点」が加算されます

大阪府では、地球温暖化対策として中小企業への環境マネジメントシステムの普及促進を図るなど、環境行政推進の一環として環境マネジメントシステムを総合的に推進しています。このたび、建設事業者への環境マネジメントシステムの導入促進を図るため、平成27・28年度の建設工事競争入札参加資格審査から、等級区分（ランク付け）における主観点項目として、これまでの地元点・福祉点に加え「環境点」として環境マネジメントシステム（エコアクション21、KES、エコステージ）を取得すると環境点が加点されることになりました。

（H26.3.17お知らせ大阪府建設工事等入札参加資格審査申請）より

http://www.nyusatsu.pref.osaka.jp/keiyaku/e-nyusatsu/kensetsu/shikaku_info.html

本件は、平成23年より、「公益社団法人 大阪技術振興協会」様、「大阪府中小企業団体中央会」様とOECAが、協同で申し立てを行ってきた3年越しの念願がかなったものです。今後も同業他社との協働や知人紹介などを介して、あらゆる方面での制度改革にも着目し、たくさんの方々が環境保全活動に参加できるようにしていきたいものです。

大阪市環境経営推進協議会 事務局

塚本 勝

OECAが大阪市環境経営推進協議会の事務局を担当して早や6年が過ぎました。また、昨年からは大阪市環境局担当であった事務局本部のすべての業務の委託を受け、総会の企画運営から事務局会計処理まで多岐に渡る業務をこなしております。

平成25年度は、5月の理事会、6月の総会・基調講演「本音で語る環境経営」（KPMGあずさサステナビリティ取締役の魚住隆太様）・会員交流会の企画運営に始まり、会費請求、4回のセミナー（「電気料金を下げる方法と効果的節電」[8月]、「求められる更なるエネルギー削減 総合的なエネルギー削減の提案」[11月]、「廃棄物の適正処理から見る企業の将来」[1月]、「公害の再来・大気汚染物質PM2.5」[3月]）、視察研修（NEXT 2 1 改修住宅とエネルギーシステム、[9月]）、情報誌「なにわの環境経営 かわら版の発行（24号～27号）、東成・淀川地域部会活動、騒音計の貸出し、環境出前講座の斡旋などを日々こなしております。

飯田哲也さん、宇田吉明さん、水藻英子さんの今までのメンバーに加え、新しく名倉僕男さんに加わっていただき、セミナーや視察研修の企画に今までとは異なった新しい感覚を取り入れていただいております。

こういった活動は順調ですが、このご時勢のせいでしょうか、会員数の減少傾向が止まりません。設立当初の700社が現在400社を割るところまで落ち込んでおり、この先、協議会会員のメリット感の拡大をはかれる企画や、新規会員の勧誘確保が重要になっております。

【第2回セミナー（大阪市環境局）】



【視察研修（大阪ガス NEXT21）】



【第3回セミナー（パルティイカッション）】



【淀川地域部会工場見学】



環境教育部門

吉村 孝史

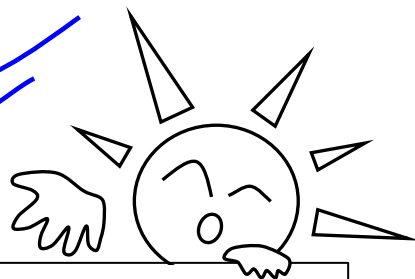
今年度は、大阪府が発行している“おおさか環境科”の副読本を用いた授業を小学生対象に夏休みの宿題対策として、実施したり、大阪府の環境活動助成金交付のもと、障がい者施設での環境教育を実施したり、E S Dの概念を取り込んだ活動を新規に取り組みました。定着化してきた大阪府内小学校の出前授業やO E C Aセミナー、環境教育インストラクター応募資格取得セミナーに加えて、環境カウンセラー研修のお手伝いもさせていただき、たくさんの会員の皆さんにご協力いただきました。また、大阪環境パートナーシップネットワーク“かけはし”、なにわエコパートナー“なにわエコ会議”が主催するイベントやセミナーなど、大阪府や大阪市の行政との協働活動にも積極的に参加しました。

2013年度の活動状況

<p>4月</p> 	<p>5月</p> <p>18 O E C Aセミナー</p>	<p>6月</p> 
<p>7月</p> <p>5 大阪府内小学校 出前授業</p> <p>30 おおさか環境科 「地球温暖化」</p>	<p>8月</p> <p>5 おおさか環境科 「へらそうごみ」</p> <p>21 障がい者施設環境教室 26 かけはしセミナー</p>	<p>9月</p> <p>14.15 環境教育インストラクター 応募資格取得セミナー</p>
<p>10月</p> 	<p>11月</p> <p>2.3.4 エコフェスタ 8 大阪府内小学校 出前授業 16 環境活動ふれあい広場 20 環境カウンセラー研修会 27 障がい者施設環境教室</p>	<p>12月</p> <p>2 大阪府内小学校 出前授業 11 障がい者施設環境教室 21 O E C Aセミナー</p>
<p>2014年</p>		
<p>1月</p> <p>20 かけはしセミナー</p>	<p>2月</p> <p>6 大阪府内小学校 出前授業 15 障がい者施設環境教室</p>	<p>3月</p> 

スケッチ 「 会員からのお便り... 」

斉藤昇さんより、お写真を送っていただきました。



白馬三山で左より、鑓ヶ岳、杓子岳、白馬岳です。
八方尾根の八方池山荘（第1ケルン）の辺りから撮りました。
スキーのリフトでここまで（約1800m）行くことができます。
2月10～12日の3日間行きましたが、3日間とも快晴でした。
事務局のみなさんには悪いですが、こんな素晴らしい天候に恵まれたのは初めてです。



年度末で、あくせく業務遂行している事務局に一服のゆとりをくださいました。ありがとうございました。

このような、会員の皆様からのお知らせをお待ちしています。

(カラーでお届けできなくて残念です。)



発行者：NPO法人 大阪環境カウンセラー協会

住 所：〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-7 CE西本町ビル8F

TEL：06-4391-0600 FAX：06-6543-0607

e-mail: info@osaka-eca.org HP: <http://www.osaka-eca.org/> ー々(.-)

発行人：高井 茂

編 集：水藻、多田

発 行：平成26年 4月

